

6千円が交付される見込みである。核燃料税は税率10%の県税であり、その内の10・9%が御前崎市へ交付金として配分され、御前崎市を含む周辺4市へは合計15・9%が配分されるというものである。

**問** 水産振興費は昨年度と比較して大幅に減額されており、それも各種負担金が殆どである。市として漁業振興のための事業費を計上するべきではないか

**答** 減額理由は、御前崎港所属の中型漁船が3隻から2隻に減ったことに伴い、海外研修生受入事業委託金が大幅に減額されたためである。漁業振興策については、平成20年度に県内の漁協が4漁協に合併するという話もあり、その方向性を見極めながら振興を図っていきたいと考える。市場についても、宮崎、三重、高

知のカツオ漁船の水揚げがされるよう働きかけを行っていききたい。



に係る工事費である。



**問** 観光費中、観光支援事業の県単工事費500万円と市単工事費1、300万円の詳細説明を

**答** 県単工事費500万円は、静岡空港のメリットを最大限に活かすための受皿づくりとして、外国語表記の観光案内看板や標識の整備工事費である。市単工事費1、300万円は、海水浴場の砂浜整地工事や遊歩道の照明、ケーブパークの看板設置

**問** 電源立地地域対策交付金事業費中、電源三法工事費5億2、600万円

には、市道頭山線に係る工事費が含まれていると思うが、19年度は、どこまでの工事を予定しているのか  
**答** 19年度は、頭山から本房川までの間の軟弱地盤改良工事を行うと共に本房川に架ける橋梁工事を予定している。

**問** 住宅管理費中、市単工事費4、900万円は、

薄原住宅の改修工事費と聞いているが、薄原住宅は、築何年か  
**答** 市営薄原住宅は、昭和57年から59年にかけて建築されたものである。昨年、愛知県の市営住宅でベランダの手摺りが腐食していたため入居者が転落し大怪我をした事故が発生したことにより、県の住宅課から一斉点検を行うよう指導があった。点検の結果、薄原住宅の手摺りについて腐食が進んでいることが判明したので、19年度に改修工事を行うものである。

**問** 平成19年度御前崎市工業団地建設事業特別会計歳入歳出予算について

**答** 現在、御前崎市の工業団地へ進出を考えている企業は、どのような企業か  
**答** スズキ自動車関連の企業や物流産業関係の企業から引き合いが来ているが、当座、地元企業の育成を含めた中で工業団地造成事業を進めていく。また、新たな土地の基本設計にも着手していくこととなりますが、これも地元企業から話をいただいている。御前崎港工業団地の元旦ビュートイ跡地についても現在、4社の引き合いがある。

**問** 御前崎市地区公民館体育施設管理及び利用条例の一部改正する条例の制定について

**答** 御前崎市地区公民館体育施設管理及び利用条例の一部改正する条例の制定については、御前崎市の公民館で行う従前どおり公民館で行うのか  
**答** 従前どおりである。

**問** 地区体育館建設の趣旨から考えて、優先的に地区住民が使用できるように担保されるべきではないか。また、地区優先という認識で事務引き継ぎが

されるよう何らかの方策を講じては  
**答** 従来どおり優先的に地区住民に活用していただくという趣旨に変更はない。

## 文教厚生委員会

